

# 第 17 回通常総会 議案書

令和元年 5 月 22 日

特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク

# 平成 30 年度 事業報告

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク

## 1. 事業実施の方針

当会は、設立当初から水環境保全の啓蒙及び流域水環境に係る事業のほか地域安全活動や災害救援活動を主として行政機関との連携により、その推進を図ってきたところである。今後も継続的に水環境保全の啓蒙及び流域水環境に係る事業を推進し、会員との協働のもと阿賀川流域の良好な水環境を次世代に引き継ぐため、川の指導者の養成、更には、会津水環境を学ぶ児童及び学習支援活動を実施し、子どもたちに水環境への関心への向上を図り、以て会津水環境保全および河川愛護の心を育む活動実施してきたところである。

また、近年の経済・社会環境は急速に変化していることから、公共サービスについても、“民営化”など官民の役割分担の再構築が進められています。国土交通省においても、水防法及び河川法の一部を改正する法律が第 183 回通常国会で成立し平成 25 年 6 月 12 日に公布されましたことは記憶に新しいことです。

さらに、河川法において河川管理施設の維持・修繕基準の策定、河川協力団体制度の創設等がありました。特に河川協力団体制度の創設では地方整備局長が指定する団体には河川協力団体が活動するために必要となる河川法上の許可等について、河川管理者との協議の成立をもって足りることとなります。河川管理者から河川管理施設の維持除草等の委託を受けることも可能となりました。

これらの事は、当会としては大いに歓迎する事であるから、平成 26 年 1 月 30 日河川協力団体指定申請を提出し、平成 26 年 3 月 27 日(国北陸地方整備局第 8 号)河川協力団体指定証を以て指定され当会としてその大きな流れを活動計画の支柱とすることとして、種々の活動の基本とすることになりました。その活動は、本年も過年の継承をするものであります。

これらの活動は、収益事業を含め主として以下に示す通りであります。

(1)水環境保全及び広報活動として

- ①ホームページ情報発信事業及び広報支援
- ②機関誌「水紋」発行
- ③RAC 全国大会参加
- ④水環境保全「イトヨ池」整備・管理地域安全確保活動
- ⑤水に親しむ子どもたちの育成活動
- ⑥阿賀川自然再生モニタリング調査活動

(2)流域の川の学習の時間の支援事業

- ①総合学習支援活動事業及び河川環境に係る学習支援

(3)地域安全確保のための河川管理活動

- ①阿賀川住民参加型河川管理作業

(4)その他定款の第3条の目的を達成するための事業

- ①会員が開催する活動支援事業

また、収益事業で生じた収益は、特定非営利活動に係る事業に転用することを定款で明らかになっており、平成30年度は助成1、委託3、共催協賛1の事業行為を行ったものであります。

---

第1号議案-2

1. 事業実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施	実施場所	受益者対象者人員
水環境保全 及び広報活動	オキナ草種採取苗移植助成事業	5月～10月	阿賀川堤防	不特定多数
	阿賀川河川敷ホタル再生助成事業	7月～9月	阿賀川堤防	不特定多数
	ホームページ情報発信事業	4月～3月	当会	不特定多数
	機関誌「水紋」発行事業	1回	会員へ送付	会員に配布
	RAC 活動事業	4月～3月	東京都	不特定多数
	新米ウオーク(健康ウオーク)事業	10月9日	阿賀川流域	延べ2000人
	河川協力事業(流域清掃・堤防点検等)	4月～6月	阿賀川流域	不特定多数
	若郷湖さわやかフェスティバル事業	8月5日	大川ダム	延べ400人
	福島県地方流域水循環協議会事業	4月～3月	福島県内	不特定多数
総合的な学習 の時間の支援 事業	総合学習支援活動事業	5月～12月	阿賀川流域	延べ700人
地域安全確保 のための河川 管理活動	阿賀川住民参加型河川管理作業事業	4月～3月	阿賀川流域	不特定多数
その他第3条 の目的を達成 するために必 要な事業	各会員が開催する活動支援事業	5月～10月	阿賀川流域	不特定多数
	阿賀川河川事務所外構内整備事業	8月～11月	阿賀川河川事務所	不特定多数

- ◆ 阿賀川住民参加型河川管理作業は、堤防除草事業・阿賀川自然再生モニタリング調査事業・炭焼き事業が含まれています。

平成30年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク

科 目	金 額		(単位:円)	備 考
I 経常収入の部				
1. 会費 正会員 個人会員	115,000	115,000		正会員10団体 個人3名
2. 助成事業収入(地域づくり協会助成事業)				
1) オキナグサ種採取苗移植事業	100,000			一般社団法人北陸地域づくり協会
2) 住民参加による阿賀川河川敷ホタル再生事業	100,000	200,000		一般社団法人北陸地域づくり協会
3. 事業収入				
1) 阿賀川住民参加型河川管理作業事業	62,802,000			阿賀川河川事務所
2) 阿賀川河川事務所外構内整備作業事業	496,800	63,298,800		阿賀川河川事務所
3. その他収入(受取利子・雑収入)	192	192		第四銀行
経常収入合計(A)			63,613,992	
II 経常支出の部				
1. 助成事業費				
オキナグサ種採取苗移植事業	200,984			委託費
住民参加による阿賀川河川敷ホタル再生事業	121,000	321,984		委託費
2. 事業費				
ホームページ情報発信事業	39,804			サーバー使用料
機関誌「水紋」発行事業	1,400			年1回
RAC活動事業	20,648			年会費
総合学習支援活動事業	300,432			委託費
各会員が開催する活動支援事業	1,103,043			共催費、委託費、助成金
新米ウオーク事業(健康ウオーク)	100,864			負担金
河川協力事業	20,976			昼食代
若郷湖さわやかフェスティバル事業	62,376			折り紙代、画用紙代、ペン代
阿賀川住民参加型河川管理作業事業	32,397,840			機械損料、賃金
阿賀川河川事務所外構内整備事業	381,204	34,428,587		委託費

科 目	金 額		(単位:円)
3. 管理費			
役員報酬	1,540,000		役員報酬
給与手当	5,261,783		職員給与、日雇給与
法定福利費	854,598		労働保険料、社会保険料
福利厚生費	141,610		お茶代
消耗品費	211,561		洗剤代、浄水器カートリッジ代
事務用品費	3,976		プリンタ用紙代
地代家賃	720,000		家賃
貸借料	416,016		コピー機リース、ネットセキュリティーリース
保険料	213,820		テナント保険、自動車保険
修繕費	200,880		PCデータ復元代、ITシステム保守料金
減価償却費	1,151,686		除草機械(集草機ヘッド)
旅費交通費	8,120		刈払機取扱作業者講習会
通信費	333,791		携帯電話、固定電話、切手
水道光熱費	166,360		電気代、ガス代、灯油代
車両費	336,190		車両点検修理、車検費用
支払手数料	115,668		銀行振込手数料
広告宣伝費	108,000		パンフレット
租税公課	7,240,800		法人税、消費税、印紙
接待交際費	36,480		贈答菓子代
図書費	36,168		新聞購読料
諸会費	5,000		幕内協力金
会議費	31,800		総会、理事会
研修費	29,740		河川点検士講習会・試験 刈払機取扱作業者講習会
雑費	805,680		コピーカウンター保守、税理士、 ソフト更新料
借入金利息	229,572	20,199,299	
経常支出合計(B)			54,949,870
当期収支差額(A)-(B)			8,664,122
前期繰越収支差額(C)			36,698,209
次期繰越収支差額(A)+(C)-(B)			45,362,331

第1号議案 - 4

平成30年度 「特定非営利活動に係る事業」 会計 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利法人 会津阿賀川流域ネットワーク

科 目	金 額 (単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
普通預金	35,348,059		
売掛金	9,950,657		
未収入金	10,000		
流動資産合計		45,308,716	
2 固定資産			
(1)有形資産			
機械装置	6,104,640		
車輛運搬具	2		
有形固定資産合計	6,104,642		
(2)投資その他の資産			
預託金	8,680		
投資その他の資産合計	8,680		
固定資産合計		6,113,322	
資産合計			51,422,038
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払費用	2,133,077		
預り金	79,730		
未払法人税等	3,846,900		
流動負債合計		6,059,707	
負債合計			6,059,707
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		36,698,209	
当期正味財産増加額		8,664,122	
正味財産合計			45,362,331
負債及び正味財産合計			51,422,038

## 平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利法人 会津阿賀川流域ネットワーク

科 目	摘 要	金 額 (単位：円)	
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
普通預金	第四銀行会津支店	35,348,059	
売掛金	北陸地方整備局	9,750,657	
	地域づくり協会	200,000	
	売掛金計	9,950,657	
未収入金	会津若松税務署	10,000	
流動資産合計			45,308,716
2 固定資産			
(1) 有形資産			
機械装置	乗用ハンマーナイフモア	4,245,240	
	集草機ヘッド	1,859,400	
	機械装置計	6,104,640	
車両運搬具	ダイハツハイゼットカーゴ	1	
	トヨタサントバン	1	
	車両運搬具計	2	
有形固定資産合計		6,104,642	
(2) 投資その他の資産			
預託金	自動車リサイクル促進センター	8,680	
投資その他の資産合計		8,680	
固定資産合計			6,113,322
資産合計			51,422,038
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払費用			
	会津若松税務署 消費税	1,352,500	
	会津若松年金事務所 社会保険料	305,527	
	給与	390,000	
	ドコモ他	85,050	
	未払費用計	2,133,077	
預り金	源泉所得税	79,730	
未払法人税等	法人税、住民税、事業税	3,846,900	
流動負債合計			6,059,707
負債合計			6,059,707
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		36,698,209	
当期正味財産増加額		8,664,122	
正味財産合計			45,362,331
負債及び正味財産合計			51,422,038





## 監査報告書

特定非営利活動法人  
会津阿賀川流域ネットワーク  
理事長 高橋 利雄 殿

平成 30 年度財務諸表は、元帳をはじめその他の帳簿並びに証拠書類と照合し調査したところ、符号しておりましたので、本決算は正確かつ適正であることを報告いたします。

令和元年 5 月 10 日

監事 林 克之 

監事 天竹伊津子 

# 令和元年度 事業計画(案)

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 会津阿流域ネットワーク

## 1. 事業目的

会津地域の振興に健全な阿賀川流域の発展が不可欠であるという認識に立ち、これを構成する流域の歴史・風土・自然・生活・文化等をとうして、地球環境の根幹とも言える水環境を担う「川」を理解し、「川に学ぶ」という理念のもと流域の豊かな自然と清らかな水に恵まれ、優れた自然と環境を健全な状況で次世代に継承して行く活動をはじめ、会津地域の活性化を図るため、阿賀川流域すべての地域活動を結集して、普遍化に向けて産学官民の連携のもと様々な分野を超えた交流活動の支援を行うとともに、これら活動を円滑に推進するために必要な調査・研究や普及啓蒙を図り、もって良好で健全な会津地域の発展に寄与するものとする。

## 2. 特定非営利活動に係る事業

当会は、設立当初から水環境保全の啓蒙及び流域水環境に係る事業を行政機関との連携により、その推進を図ってきたところである。今後においてもこれまでの事業を継続実施すると共に、会員団体との協働のもと次世代の人材育成を図るため川の指導者養成、更には水環境・川文化を学ぶための住民支援を実施し、流域住民の川への感心度の向上を計り、阿賀川流域水環境保全に力を傾注するものとする。

また、近年異常気象・豪雨などにより、多発する河川災害に鑑み、当会の定款事業として掲げている地域安全確保のための事業活動にも強く活動し、住民自らが参加する阿賀川住民参加型河川管理作業に参画、会員の川への感心、ひいては防災意識の高揚も見られることから、河川管理者と協力、協働して河川災害の防止、軽減等に役立つ活動をする。

## 3. 河川協力団体に係る事業活動

平成 25 年 6 月に公布された河川法改正により河川協力団体としての指定制度が始まり、当会もその認証をいただくべく申請を行い平成 26 年 3 月にその指定を受けたところであり、本来の NPO 法人としての活動そして河川協力団体としての活動を継承し、本年の活動計画は阿賀川住民参加型河川管理作業事業と総合学習支援活動事業を継続して行うこととする。

第 2 号議案—2

1. 事業実施に関する事項

1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施	実施場所	受益者対象者人員
水環境保全 及び広報活動	阿賀川河川敷ホタル再生助成事業	7月～9月	阿賀川堤防	不特定多数
	ホームページ情報発信事業	通年	当会	不特定多数
	機関誌「水紋」発行事業	1回	会員へ送付	会員に配布
	RAC 活動事業	通年	東京都	不特定多数
	新米ウオーク(健康ウオーク)事業	10月	阿賀川流域	延べ 2000 人
	河川協力事業(流域清掃・堤防点検等)	随時	阿賀川流域	不特定多数
	若郷湖さわやかフェスティバル事業	8月3日	大川ダム	延べ 400 人
	福島県地方流域水循環協議会事業	随時	福島県内	不特定多数
総合的な学習 の時間の支援 事業	総合学習支援活動事業	通年	阿賀川流域	延べ 700 人
地域安全確保 のための河川 管理活動	阿賀川住民参加型河川管理作業事業	通年	阿賀川流域	不特定多数
その他第 3 条 の目的を達成 するために必 要な事業	各会員が開催する活動支援事業	随時	阿賀川流域	不特定多数
	阿賀川河川事務所構内整備事業	9月	阿賀川河川事務所	不特定多数

## 令和元年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)

平成31年4月1日から令和2年3月31日

特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク

種 別	前年度決算額	令和元年度予算額	備 考
I 経常収入の部			
1. 会費 正会員	115,000	120,000	正会員9団体 個人6名
2. 助成事業収入			
1) オキナ草種採取苗移植事業	100,000	0	一般社団法人北陸地域づくり協会
2) 阿賀川河川敷ホタル再生事業	100,000	200,000	一般社団法人北陸地域づくり協会
	200,000	200,000	
3. 事業収入			
1) 阿賀川管内住民参加型河川管理作業事業	62,802,000	55,080,000	受託事業(変更増予定) 阿賀川河川事務所
2) 阿賀川河川事務所構内整備作業	496,800	500,000	阿賀川河川事務所
	63,298,800	55,580,000	
4. その他収入(受取利子、雑収入)			
	192	200	第四銀行
経常収入合計(A)	63,613,992	55,900,200	
II 経常支出の部			
1. 助成事業費			
オキナ草種採取苗移植事業	200,984	0	委託費
阿賀川河川敷ホタル再生事業	121,000	200,000	委託費
	321,984	200,000	
2. 事業費			
ホームページ情報発信事業	39,804	39,804	サーバー使用料
機関誌「水紋」発行事業	1,400	1,500	年1回
RAC活動事業	20,648	40,000	年会費、総会
総合学習支援活動事業	300,432	300,000	委託費
各会員が開催する活動支援事業	1,103,043	1,100,000	共催費、委託費、助成金
新米ウオーク事業(健康ウオーク)	100,864	100,000	負担金
河川協力事業	20,976	20,000	昼食代
若郷湖さわやかフェスティバル事業	62,376	10,000	折り紙代、画用紙代、ペン代
阿賀川住民参加型河川管理作業事業	32,397,840	32,000,000	機械損料、賃金
阿賀川河川事務所外構内整備事業	381,204	380,000	委託費
	34,428,587	33,991,304	

種 別	前年度決算額	令和元年度予算額	備 考
3. 管理費			
役員報酬	1,540,000	1,240,000	役員報酬
給与手当	5,261,783	11,000,000	職員給与、日雇給与
法定福利費	854,598	950,000	労働保険料、社会保険料
福利厚生費	141,610	140,000	お茶代
消耗品費	211,561	150,000	洗剤代、浄水器カートリッジ代
事務用品費	3,976	4,000	プリンタ用紙代
地代家賃	720,000	720,000	家賃
貸借料	416,016	400,000	コピー機リース、ネットセキュリティリース
保険料	213,820	210,000	テナント保険、自動車保険
修繕費	200,880	45,360	ITシステム保守料金
減価償却費	1,151,686	0	
旅費交通費	8,120	0	
通信費	333,791	250,000	携帯電話、固定電話、切手
水道光熱費	166,360	150,000	電気代、ガス代、灯油代
車両費	336,190	130,000	車両点検修理、車検費用
支払手数料	115,668	110,000	銀行振込手数料
広告宣伝費	108,000	0	
租税公課	7,240,800	5,000,000	法人税、消費税、印紙
接待交際費	36,480	36,000	贈答菓子代
図書費	36,168	39,600	新聞購読料
諸会費	5,000	5,000	幕内協力金
研修費	29,740	20,000	試験・講習会等
会議費	31,800	30,000	総会、理事会
雑費	805,680	800,000	コピーカウンター保守、税理士、ソフト更新料
借入金利息	229,572	200,000	第四銀行
	20,199,299	21,629,960	
経常支出合計(B)	54,949,870	55,821,264	
当期収支差額(A)-(B)	8,664,122	78,936	
前期繰越収支差額(C)	36,698,209	45,362,331	
次期繰越収支差額(A)+(C)-(B)	45,362,331	45,441,267	

第3号議案

特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク

令和元年度～令和2年度 役員名簿(案)

役職名	役員	備考
理事長	石田 明夫	新任
副理事長	矢田 弘	新任
理事	五十嵐幸一	再任
理事	林 克之	新任
理事	坂内 正嗣	再任
理事	結城 孝一	新任
監事	坂内 浩一	新任
監事	平塚 直記	新任